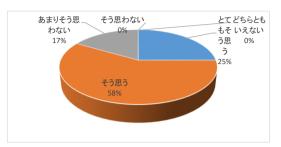
実施日= 令和7年2月

回答数=

12

Q. 日々の授業をとおして、以前より自信を持って英語を指導できるようになったと感じますか?

とてもそう思う	3
そう思う	7
あまりそう思わない	2
そう思わない	0
どちらともいえない	0



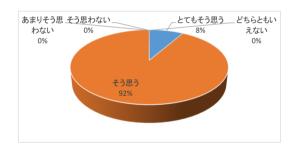
Q. 外国語指導助手(ALT)や専科教員と、打ち合わせを含め効果的なティームティーチング(TT)が展開できたと感じますか?

とてもそう思う	2
そう思う	9
あまりそう思わない	0
そう思わない	1
どちらともいえない	0



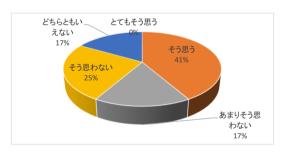
Q. 児童の外国語学習に対する肯定的な態度の向上を感じられましたか?

とてもそう思う	1
そう思う	11
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
どちらともいえない	0



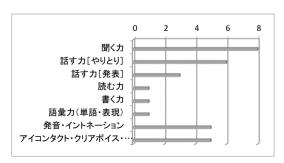
Q. 児童の中学校の英語学習に対する不安は軽減されたと感じますか?

とてもそう思う	0
そう思う	5
あまりそう思わない	2
そう思わない	3
どちらともいえない	2



Q. 児童のコミュニケーション能力の中で、向上したと感じる知識・技能は何ですか?

聞く力	8
話す力[やりとり]	6
話す力[発表]	3
読む力	1
書く力	1
語彙力(単語・表現)	1
発音・イントネーション	5
アイコンタクト・クリアボイス・ジェスチャー等	5



Q. 教育課程特例校の実施に関して、ご意見やご感想があれば、ご記入ください。

ALTとの打ち合わせするときに、日本語が通じないから難しい。

今年度は、作業部会で5・6年生のレッスンプランの改訂を行いましたが、指導書のとおりに書き換えただけでしたので、今後は必要ないと思います。むしろ1~4年生のレッスンプランの見直しの方が必要だったように感じます。また、外国語の通知表の所見を入れなくてはならなくなり、非常に負担に感じています。外国語科として市として取り組んでいるのであれば、他の教科と同様に特出している児童の総合所見にいれるのが適切だと考えます。また、市教委が定める要録の形式を通知表作成の前に示してほしかったです。(そちらに文字数を合わせるため)ご検討ください。

児童は毎週楽しく外国語に慣れ親しむことができたと思います。授業後は、英語でやりとりしている場面も見かけます。